

# 令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

## 全体の概要

鶴見	小学校	児童数	73
----	-----	-----	----

## 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.52	21.00	36.34	42.55	54.43	9.02	161.86	23.52	58.50
大阪市	16.40	19.40	32.70	39.96	48.15	9.41	149.30	21.44	52.53
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
女子	16.07	19.88	35.74	39.21	41.14	9.51	147.07	12.72	55.90
大阪市	16.15	18.51	37.54	38.38	38.97	9.65	142.68	13.31	54.47
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59

## 結果の概要

男子は全8種目において、大阪市、全国の平均を上回ることができた。体力合計点に関しても全国平均より約5ポイント、大阪市平均より約6ポイント上回った。昨年の本校体力合計点は54.21ポイントなので、4ポイント以上向上した。特に昨年課題となり、本年度の運営に関する計画において、本校の目標として掲げた柔軟性を測る長座体前屈の種目では、大阪市、全国どちらの平均よりも3ポイント以上上回っており、効果的な取り組みができたと考えられる。女子は、全8種目中、5種目、さらに体力合計点において大阪市、全国の平均を上回ることができた。しかし、ソフトボール投げ、握力、さらに本校が課題として挙げ、力を入れて取り組んだ長座体前屈の種目においては、大阪市、全国どちらの平均点よりも下回る結果となった。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

昨年の新体力テストの結果、男女ともに長座体前屈の種目において大阪市、全国の平均より大きく下回る結果となった。その結果を踏まえ、本年度は運営に関する計画において、平成31年度の本校の長座体前屈の記録を、男女ともに0.4ポイント向上させる目標を掲げた。その目標を達成するにあたり、各学年の体育科の時間や学校全体で取り組んだかけ足タイムやなわとびタイムの時間に、柔軟を意識した体操をしたり、柔軟を意識するような声掛けをしたりした。その結果、男女ともに昨年の本校の長座体前屈の記録を男子は約7ポイント、女子は約3ポイント上回ることができ、目標を達成することができた。体力合計点においても男女ともに昨年を上回っており、体力運動能力は向上したといえる。しかし、長座体前屈において、男子は大阪市、全国を上回ることができたが、女子は、大阪市、全国の平均記録を上回ることができなかった。以上のことから、来年度は本年度同様、体力、運動能力が高まる体育科学習、学校全体での取り組みを継続指導するとともに、柔軟性が高まる運動や声かけを工夫改善していく必要がある。